

THIRDWAVE製パソコン共通

# 回復ドライブ 初期化方法

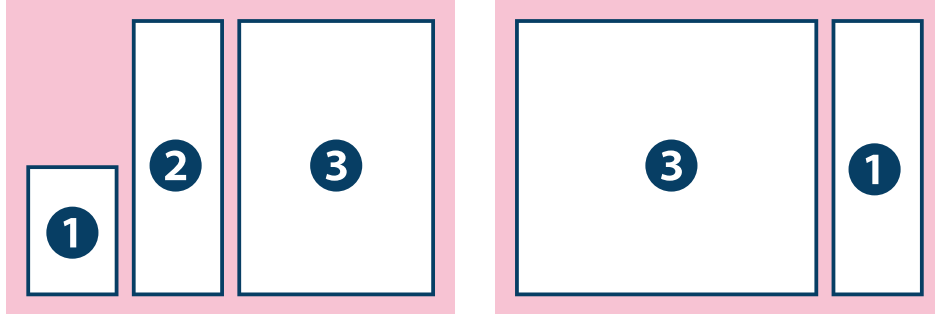
## 本編の構成

掲載位置は  
下図の番号で  
ご確認ください

- 1 困ったときは
- 2 回復ドライブを作成する/使用する
- 3 Windowsの初期化方法

<表面>

<裏面>



## 困ったときは

「故障かな?」と思って落ち着いて調べてみましょう。パソコン本体の故障ではなく、ソフトウェアや周辺機器・増設機器に問題が発生している場合もあります。本項目の内容を確認して解決法がないか確認しましょう。

### 1 画面にエラーメッセージ等が表示されていませんか?

表示されている場合、正確にメモしましょう。(デジタルカメラなどで撮影しておくとう便利です) サードウェアサポートセンターにお問い合わせの際に役に立ちます。メッセージ以外にもエラー音(ピーと言う電子音)や、発生状況(どのソフトや作業をしている時に発生したのか)をできるだけ詳しくメモしましょう。

### 2 不具合の発生前にソフトウェアのインストールや周辺・増設機器の追加をしていませんか?

該当するものがあつた場合は、取り付けが正しく接続されているか確認しましょう。それでも改善しない場合は、接続した機器を一旦取り外してご購入時の状態に戻し確認しましょう。

### 3 ソフトウェア実行中に問題が発生した場合は

ソフトウェアのマニュアルを参照したり、ソフトウェアのサポートセンターに相談してみましょう。解決法が見つかるかもしれません。

### 4 お困りごと解決メニューで診断してみましょう

解決メニュー QR コード⇒



弊社ウェブサイトのお困りごと解決メニューで診断を行い改善方法を行っていきましょう。  
<http://www.diginnos.co.jp/spt/check>

### 5 オンライン FAQ で該当項目を探しましょう

FAQ QR コード⇒



弊社ウェブサイトのFAQにて、よくあるご質問の解決案や対応方法を掲載しています。  
<http://www.diginnos.co.jp/spt/faq>

### 6 サードウェアサポートセンターへ相談しましょう

上記を確認しても改善できない場合は、サードウェアサポートセンターまでご相談ください。また、お問い合わせの際は購入時の書類や「製造番号」

(別冊「箱の中身を確認する」をご参照ください)をお手元にご用意の上ご連絡ください。

「異音が出た」、「焼けたような匂いがした」などの場合はすぐに電源を切り電源ケーブルをコンセントから抜いてください。故障やけがの原因となります。お客様の取り付けミスなどによる不具合の場合は、保証期間内でもサポートを承れない場合があります。改造など弊社規定の使用以外でのご使用されて不具合が発生した場合は、保証期間内でもサポートを承れない場合があります。



## 回復ドライブを作成する/使用する

Windowsに不具合が発生してシステムの回復オプションが起動できない場合に備え、「回復ドライブ」を事前に作成しましょう。もしもの際に回復ドライブから起動することでシステムの回復オプションWindowsの再インストールなど、パソコンを修復することができます。

### 回復ドライブの作成準備

用意するもの：16GBまたは32GBのUSBフラッシュメモリー

回復ドライブに用いるUSBフラッシュメモリーは8GB以上の空き容量を必要としますが、製品の構成内容や、WindowsUpdateの状況によって16GBを超える場合もあります。ほとんどの製品では16GBのフラッシュメモリーで作成可能ですが、32GBのフラッシュメモリーを推奨しています。

### 回復ドライブの作成方法

#### 1 「高度な回復ツール」を起動します

[スタート]→[すべてのアプリ]→[Windows ツール]→[コントロールパネル]→[コンピューターの状態を確認]→[回復]の順にクリックします。



#### 2 「回復ドライブ」を作成します

USB フラッシュメモリーをスロットに接続し「回復ドライブの作成」を選択して、作成を開始します。ユーザーアカウント制御「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか?」が表示された場合は、[はい]をクリックします。)



#### 3 「回復ドライブの作成」が表示されます

「システム ファイルを回復ドライブにバックアップします。」にチェックが入っていることを確認し、[次へ (N)] をクリックします。作成開始後はメニューに沿って作業を行うことで、回復ドライブの作成は完了します。



回復ドライブとして作成した USB フラッシュメモリーはなくなさないようご注意ください。また、回復ドライブとした USB フラッシュメモリーは複数作成することができます。

### 回復ドライブの起動方法

Windowsに不具合が発生して「システムの回復オプション」が起動できない場合に、予め作成した「システム修復ディスク/回復ドライブ」から起動して、「システムの回復オプション」を行います。「システムの回復オプション」の操作方法は下記のFAQをご参考ください。

「システム修復ディスク / 回復ドライブ」から起動できない場合は、BootConfiguration や BootMenu で起動ドライブを光学ドライブやUSBフラッシュメモリーに設定して起動します。

#### 【参考 FAQ】

- 回復ドライブを使用して Windows を再インストールする方法

<http://faq3.dospara.co.jp/faq/show/2853>



- 回復ドライブを使用してシステムの復元を行う方法

<http://faq3.dospara.co.jp/faq/show/4493>



- 回復ドライブを使用してスタートアップ修復を行う方法

<http://faq3.dospara.co.jp/faq/show/4494>



- システムイメージを作成しバックアップする方法

<http://faq3.dospara.co.jp/faq/show/4062>



## Windowsの初期化方法

初期化は下記のような原因でパソコンが起動しなくなった、動作が不安定になった場合に有効な方法です。

- Windowsを使用する中でパフォーマンスが低下した時
- ドライバーの更新やアプリのインストール後の不具合

ハードウェアの障害が原因で不安定になったシステムに対しては、効果が得られない場合もあります。

### 初期化前に

ご購入後に、増設または交換されたパーツや周辺機器は、すべて取り外して元の状態に戻してください。特に、USBカードリーダー/ライターやUSB接続の外付けストレージ、外付けCD/DVDドライブを接続した状態では、接続しているストレージが初期化されたりWindowsが正常に初期化できない場合があります。

#### 初期化を行うと、全てのデータが初期化されます

インストールしたアプリケーションソフトやメールの履歴などお客様が作成したデータは、他のメディアや外付けのストレージへ必ずバックアップを取っておいてください。初期化を実行すると、ストレージの内容は消去され、工場出荷時の状態に戻ります。

データ用のパーティションを作成していた場合でも、予期しない誤動作/誤操作によりデータが消去される恐れがあります。

途中で電源を切るなどして、初期化を中止しないでください。Windowsが起動しなくなったりデータが消失してリカバリーを実行できなくなる恐れがあります。

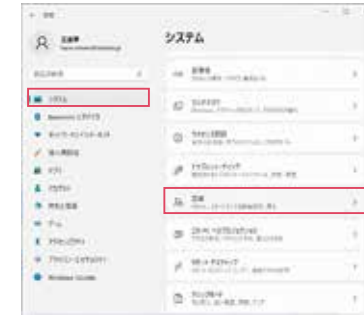
### 初期化方法

- 1 [スタート]を右クリックし[システム]を選択します



- 2 「システム」画面が表示されます

左側[システム]を選択しなおし、スクロールダウン[回復]をクリックします。



- 3 「システム>回復」画面が表示されます

「このPCをリセット」欄の[PCをリセットする]をクリックします。



- 4 「オプションを選んでください」画面が表示されます

「個人用ファイルを保持する」を選択する

「すべてを削除する」を選択する

処理手順をそれぞれ説明します。どちらか選んでお進みください。



ここで [ オプションについて詳細を表示する ] をクリックすると、Microsoft 社サポート「Windows の回復オプション」ページが表示されます。



## 「個人用ファイルを保持する」を選択した場合の処理手順

ローカルアカウントで初期化する際、デバイスの暗号化を「オン」のままこの選択肢を選ぶと、再起後に「使用できる状態に戻すには回復キーを入力してください」の画面が表示されます。その際は、回復キーのバックアップファイルまたはハードコピーを参照し、回復キーの入力後に【続行】ボタンをクリックして処理を続けます。バックアップファイルまたはハードコピーが不明な場合は、Microsoft 社の「BitLocker 回復キー」ページを参照して確認することができます。

【個人用ファイルを保持する】をクリックすると「Windows を再インストールする方法を選択します。」が表示されます

- A 【クラウドからダウンロード】を選択する
- B 【ローカル再インストール】を選択する

処理手順をそれぞれ説明します。どちらか選んでお進みください。



## A 「クラウドからダウンロード」を選択する場合

- 1 【クラウドからダウンロード】をクリックします



- 2 「追加の設定」が表示されます

[次へ] をクリックします。



ここで [ 設定の変更 ] をクリックすると「設定の選択」が表示されます。ダウンロードしてインストールすることを中止することができます。続行する場合は、[ 確認 ] をクリックします。



- 3 「このPCをリセットする準備ができました」画面が表示されます

処理を開始する前に、「削除されるアプリを表示します」から初期化により削除されるアプリの一覧を確認します。削除対象の中に、入手困難な特別なアプリ等がある場合、その入手方法を事前に調査することができます。確認後は「戻る」をクリックします。



- 4 [リセット]をクリックし、初期化処理を開始します

ここで [ 詳細情報 ] をクリックすると、再び Microsoft 社サポート「Windows 10 の回復オプション」ページが表示されます。



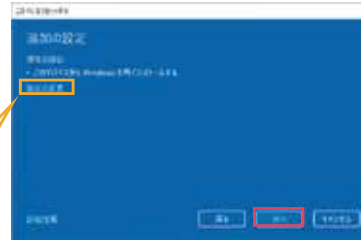


## B 「ローカル再インストール」を選択する場合

1 「ローカル再インストール」をクリックします



2 「追加の設定」が表示されます  
[次へ]をクリックします。



ここで [設定の変更] をクリックすると「設定の選択」が表示されます。ダウンロードしてインストールするに変更することができます。続行する場合は、[確認] をクリックします。



3 「このPCをリセットする準備ができました」が表示されます



処理を開始する前に、「削除されるアプリ」を表示します。から初期化により削除されるアプリの一覧を確認します。削除対象の中に、入手困難な特別なアプリ等がある場合、その入手方法を事前に調査することができます。確認後は「戻る」をクリックします。



4 [リセット] をクリックし、初期化処理を開始します



### 「すべて削除する」を選択した場合の処理手順

[すべて削除する] をクリックすると「Windowsを再インストールする方法を選択します。」が表示されます

- A [クラウドからダウンロード] を選択する
- B [ローカル再インストール] を選択する

処理手順をそれぞれ説明します。どちらか選んでお進みください。



## A 「クラウドからダウンロード」を選択する場合

1 「クラウドからダウンロード」をクリックします



2 「追加の設定」が表示されます  
[次へ] をクリックします。



ここで [設定の変更] をクリックすると「設定の選択」が表示されます。ダウンロードしてインストールすることを中止すること及びデータをクリーニングすることができます。続行する場合は、[確認] をクリックします。

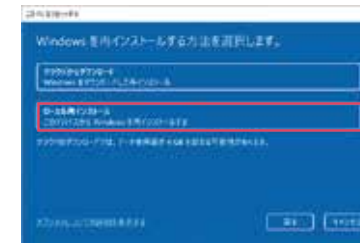


3 「このPCをリセットする準備ができました」が表示されます  
[リセット] をクリックし、初期化処理を開始します。



## B 「ローカル再インストール」を選択する場合

1 「ローカル再インストール」をクリックします



2 「追加の設定」が表示されます  
[次へ] をクリックします。



ここで [設定の変更] をクリックすると「設定の選択」が表示されます。ダウンロードしてインストールするに変更すること及びデータをクリーニングすることができます。続行する場合は、[確認] をクリックします。



3 「このPCをリセットする準備ができました」が表示されます  
[リセット] をクリックし、初期化処理を開始します。



↓ここからは「個人用ファイルを保持する」 / 「ローカル再インストール」を選択後の画面例です。

5 「リセットの準備中」を表示後、何回かの再起動を交えながら、自動的に処理が行われます



各処理の進捗状況が XX (%) で表示されます。

6 ログイン画面が表示され、初期化が終了します



「すべて削除する」を選択した場合は、初回起動時のセットアップが必要です。

Windowsが2回連続して正常に起動できなかった場合、自動修復が表示され初期化を行うことができます。

### 自動修復メニューから初期化を行う方法

1 「自動修復」が表示されます  
[詳細オプション] をクリックします。



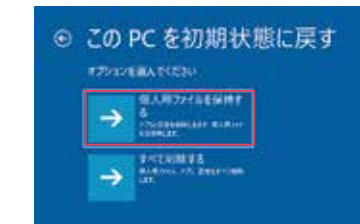
2 「オプションの選択」が表示されます  
[トラブルシューティング] を選択します。



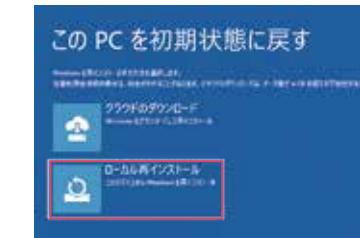
3 「トラブルシューティング」が表示されます  
[このPCを初期状態に戻す] をクリックします。



4 「オプションを選んでください」と表示されます  
[個人用ファイルを保持する] をクリックします。



5 「ローカル再インストール」をクリックします



6 「このPCを初期状態に戻す」と表示されます



[初期状態に戻す] をクリックします。

7 PCが再起動され、初期状態に戻ります

初期化が完了するとパソコンが再起動され、Windowsのログイン画面が表示されます。

## 電源が入らない時の解決手段

まずは①から順に解決手段を試してください。

すべて試しても解決しない、または作業が困難な場合はサードウェーブサポートセンターへお問い合わせください。



### ①電源環境・ケーブル接続の確認

たこ足配線や延長コードなどをご利用の場合には電力の供給が不安定になり、正常に起動しない場合があります。電源ケーブルを壁のコンセントに直接つないで起動するか確認してみましょう。

・付属のアダプターを使用していない場合は、正しい物に交換しましょう。  
・アダプターを一旦取り外して、再度接続してみましょう。

### ②増設機器の取り外し

機器が接続されている場合に、組み合わせの相性により、正常に起動しない場合があります。周辺機器（外付けのストレージやUSBフラッシュメモリなど）や、SD・MMC・MSなどのフラッシュメモリ、増設メモリがある場合は、取り外した状態で正常に起動するか確認してみましょう。

### ③内部接続の確認または放電処理

**内部接続の確認**  
お客様にてメモリーの増設や清掃などの内部作業を行っている場合、内部の電源ケーブルやメモリー、ビデオカードなどの、接続に緩みがないか確認しましょう。

**放電処理**  
通常の手順で電源を切らなかった場合、電源制御のコントローラが停止している場合があります。下記の手順に沿って放電処理を行ってください。  
・電源ケーブル・ACアダプターを取り外します。  
・12時間程放置します。  
・放置後に「①電源環境・ケーブル接続の確認」の手順で動作確認をしましょう。

### サードウェーブサポートセンターへお問い合わせ

## パソコンがフリーズする・ブルースクリーンになる時の解決手段

操作ができない状況になってしまった場合は、あわてて電源を切ったり、むやみにマウスのボタンやキーボードのキーを押したりせず、5分ほど放置してください。なんらかのメッセージが表示された場合はメッセージを書き留めてください。

状況が変わらず改善しない場合は、タスクマネージャーでフリーズしているアプリを強制終了します。それでも変わらない場合は、電源スイッチを4秒以上長押しして電源を切ってください。

### 電源環境・ケーブル接続の確認と、増設機器の取り外し

まずは前項「①電源環境・ケーブル接続の確認②増設機器の取り外し」を確認してみましょう。

### ①セーフモード

Windowsを最低限必要な機能だけで起動するモードです。セーフモードでWindowsが起動するか確認してみましょう。

参照：【まとめ】セーフモード関連のFAQ一覧について

<http://faq3.dospara.co.jp/faq/show/8521>



### ②システムの復元

Windowsのシステムを、不具合が発生する前の状態に戻す機能です。セーフモードの起動ができた場合には、システムの復元を行うことで改善されるか確認してみましょう。

参照：「システムの復元方法」

<http://faq3.dospara.co.jp/faq/show/3055>



### ③Windowsの初期化

### サードウェーブサポートセンターへお問い合わせ